

令和4年度 病院事業会計決算の概要

I 中央病院

1 事業概要

- (1) 県内全域をエリアとした三次医療を担う基幹病院として、高度・特殊・専門医療の提供、政策医療の推進、地域医療への支援や医療従事者の育成などの役割を果たした。
- (2) 主な機能として高度救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、第二種感染症指定医療機関、地域周産期母子医療センターを運用し、また、ドクターヘリの基地病院として救命救急医療に取り組んだ。
- (3) 前年度に引き続き、新型コロナ重症患者等の受入に加え、PCR検査やワクチン接種の受託等、病院全体でコロナ禍の状況に対応した。
- (4) 経営改善実行プランに基づき、収入増・費用削減に取り組み、収支改善を図った。
- (5) 患者数等の状況（対前年度比較）
入院は、患者数は減少したが、診療単価は診療報酬改定の影響や医療の質の向上による診療報酬加算の取得等があり増加した。外来は患者数・診療単価ともに増加した。

区分		令和4年度 A	令和3年度 B	増減 A-B
入院	患者数（人）	165,568	166,960	▲ 1,392
	うち新規入院患者数	12,640	12,891	▲ 251
	診療単価（円）	74,132	70,761	3,371
外来	患者数（人）	228,730	228,662	68
	うち救急患者数	17,709	16,624	1,085
	診療単価（円）	18,548	18,179	369

2 収益的収支

(1) 収 益

- ① 医業収益は、前年度比645百万円の増
 - 1) 入院収益：診療単価の増により460百万円の増
 - 2) 外来収益：診療単価の増により86百万円の増
- ② 医業外収益は、一般会計負担金の減等により前年度比89百万円の減
- ③ 総収益は、前年度比556百万円の増

(2) 費 用

- ① 医業費用は、前年度比494百万円の増
 - 1) 給与費：給与改定による増等により226百万円の増
 - 2) 材料費：薬品費の増等により47百万円の増
 - 3) 経 費：光熱水費の増等により194百万円の増
 - 4) 減価償却費：前年度の工事に伴う建物減価償却費の増等により44百万円の増
- ② 医業外費用は、前年度比9百万円の増
- ③ 総費用は、前年度比488百万円の増

(3) 経常損益は、859百万円の利益計上となり、前年度比54百万円の増益

(4) 純損益は、841百万円の利益計上となり、前年度比68百万円の増益

3 資本的収支

- (1) 収入は、企業債や企業債償還金に充当する一般会計負担金等で2,322百万円
- (2) 支出は、建設改良費と企業債償還金で3,254百万円
- (3) 収支不足額932百万円は、過年度分損益勘定留保資金等により補填

4 単年度資金収支

償却前損益に資本的収支を反映した単年度資金収支は、480百万円で前年度比532百万円の減

5 比較貸借対照表

期末現金預金残高は2,017百万円で、前年度比6百万円の増

【令和4年度中央病院決算状況】

(単位：百万円)

	【収益的収支】	R 4年度 A	R 3年度 B	比較増減 A-B	備 考 (主なもの)
1	総 収 益	21,106	20,550	556	
2	医業収益	17,699	17,054	645	
3	入院収益	12,274	11,814	460	患者数▲1,392人、単価+3,371円/人
4	外来収益	4,242	4,157	86	患者数+68人、単価+369円/人
5	その他医業収益	1,183	1,083	100	一般会計負担金+101
6	医業外収益	3,406	3,495	▲ 89	医療等物価高騰対策応援金+57 (皆増) 一般会計負担金▲141
7	特別利益	0	1	▲ 1	過年度損益修正益▲1
8	総 費 用	20,265	19,777	488	
9	医業費用	18,888	18,394	494	
10	給与費	9,793	9,567	226	給料+105、手当+93、報酬+19 法定福利費+36、退職給付費▲27
11	うち引当金	975	1,014	▲ 39	
12	材料費	4,291	4,244	47	薬品費+18、診療材料費+10、給食材料費+20
13	経費	3,383	3,189	194	電気代+132、ガス代+62
14	減価償却費	1,317	1,273	44	建物+37、器械備品+7
15	その他医業費用	104	120	▲ 17	
16	医業外費用	1,358	1,349	9	併任医師給与一般会計負担金+21 控除対象外消費税+23 企業債償還利息▲35
17	特別損失	18	34	▲ 15	出産入院時の消費税返金▲27
18	経常損益	859	806	54	(2行目+6行目)-(9行目+16行目)
19	純 損 益	841	773	68	1行目-8行目
20	償却前損益	1,411	1,453	▲ 42	

	【資本的収支】	R 4年度 A	R 3年度 B	比較増減 A-B	備 考 (主なもの)
21	資本的収入	2,322	3,022	▲ 700	企業債771 (+27) 一般会計負担金1,479 (+12) ころCからの長期借入0 (▲500 : 皆減) 病床機能転換に伴う施設整備補助0 (▲274 : 皆減) 新型コロナウイルス感染症対策整備補助71 (+39)
22	資本的支出	3,254	3,463	▲ 210	建設改良費841 (▲221) 〔改良269 (▲481)、資産購入572 (+261)〕 企業債償還2,413 (+11)
23	資本的収支	▲ 932	▲ 441	▲ 490	21行目-22行目
	【単年度資金収支】	R 4年度 A	R 3年度 B	比較増減 A-B	備 考 (主なもの)
24	単年度資金収支	480	1,012	▲ 532	20行目+23行目

注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

(単位：百万円)

	【比較貸借対照表】	期 末	期 首	比較増減	備 考 (主なもの)
25	固定資産	21,559	22,140	▲ 582	減価償却による減等
26	流動資産	5,265	5,235	30	
27	うち現金預金	2,017	2,011	6	
28	資産合計	26,823	27,375	▲ 552	
29	固定負債	13,097	14,708	▲ 1,612	企業債の減
30	流動負債	4,375	4,799	▲ 424	未払金の減
31	繰延収益	6,092	5,450	642	長期前受金の増
32	負債合計	23,563	24,957	▲ 1,393	
33	資本金	1,761	1,761	0	
34	剰余金	1,499	657	841	当年度純利益の計上による増
35	資本合計	3,260	2,419	841	
36	負債・資本合計	26,823	27,375	▲ 552	

注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。